

	看護実践能力開発プログラム					臨地実習 指導者 認定講習会	シミュレー ション教育 指導者 養成研修	看護研究	管理者研修		海外研修 (管理者)
	ELNEC-J	家族看護Ⅰ 基礎	看護実践と 看護倫理	家族看護Ⅱ 実践	中範囲理論 の活用				任用時研修	トピックス	
目的	所属部署のがん看護実践者として役割モデルとなる能力を養う。	家族看護のアセスメントおよび援助方法の実際について学ぶ。	看護専門職として倫理原則に基づいた看護実践をするための考え方や行動を学ぶ。	臨床看護実践において患者・家族に対する課題や問題解決を促進する面接技法について学ぶ。	看護実践における中範囲理論の活用について学び、看護実践に活かす。	看護教育における臨地実習の充実・向上を図るために、実習指導者として必要な知識・技術・態度を習得させる。	シミュレーション教育の基礎を学習した看護師が、実際の看護教育の場で教育技法を用いて実際の指導が行える。	臨床における看護研究プロセスを学び研究活動を実践し、研究成果を看護実践に活用する。	新たに昇任した主任看護師が日本医科大学4病院の組織内において、各自の立場を理解し、役割行動がとれるための知識・スキルを学習する。	状況の変化に対応した看護管理課題について学習する。	米国の医療制度の学習や医療現場の視察を通じて、日米に共通する諸問題について考察し、所属病院の医療の質向上に必要な看護管理実践の在り方について論考する。
受講対象	ジェネラリストラダーレベルⅡ取得者 かつ 所属部署のがん看護実践者として役割モデルを担う			看護実践能力開発プログラム「家族看護」修了者	看護管理者 クリニカルラダーレベルⅢ取得者	クリニカルラダーレベルⅢ取得者 かつ 看護実践能力開発プログラム「家族看護」もしくは「援助的人間関係」を1研修受講修了	看護管理者 クリニカルラダーレベルⅢ取得者	主研究者は看護管理者、クリニカルラダーレベルⅢ取得者	新たに昇格した主任看護師	看護師	看護管理者
時間数	14時間	12時間	6時間	12時間	6時間	180時間以上	28時間	48時間	21時間	適時	35時間